

京急沿線子育て応援ネットワーク【Weavee】主催
第1回「Weavee ^{ウィービー}ライター講座」を開催！
【Weavee】はコンテンツの地産地消・地域ビジネスの創出を目指します

京浜急行電鉄株式会社（本社：横浜市西区，社長：川俣 幸宏，以下 京急電鉄）と株式会社わたしたち（本社：静岡県伊豆の国市，代表：中野 あゆみ，以下 わたしたち）が事務局を務める「京急沿線子育て応援ネットワーク Weavee（ウィービー）」（以下 Weavee）は、9月13日（金）と10月2日（水）に、地域情報発信を通じた地域ビジネスの創出を目指し、第1回「Weaveeライター講座」を開催いたします。

これは Weavee に参加している団体のメンバーを対象に、2日間に渡り専門の講師より、取材の流れやインタビューのコツ、文章の書き方などのライティングの基礎を学ぶ講座になります。ライター養成講座を修了した参加者は「Weavee 地域ライター」として登録され、登録された参加者の中から、Weavee 事務局が記事制作を依頼いたします。京急沿線の観光・グルメスポット、公園・公共施設などの取材活動を行い、イベント情報を発信するコンテンツの記事制作などを担当していただきます。

また、本講座を通じて、出産や育児などのライフステージの変化があっても様々なスキルを持つママクリエイターが社会との接点を持ち、各々の好きや得意を活かして活躍できる環境づくりを目指します。

Weavee では、今後も沿線のママクリエイターによる地域紹介記事、写真、動画、WEBデザインなどの制作物を、京急電鉄が運営するまちづくりの情報発信サイト「newcal PJ」（ニューカルピージェイ）や地域情報/MaaS サイトなどで発信していくことなどを通じて、コンテンツ制作の地産地消といった地域ビジネスの創出を目指します。

詳細は別紙のとおりです。



講座風景（イメージ）

Weavee 地域ライター養成講座について

京急電鉄とわたしたちが事務局を務める「京急沿線子育て応援ネットワーク Weavee」は、「Weavee 地域ライター養成講座」を通じて、Weavee 地域ライターの育成を行い、地域の情報発信を通じた地域ビジネスの創出を目指しています。

【講座概要】

1. 講座名：Weavee 地域ライター養成講座
2. 開催日時：第1回 9月13日（金）10：30～12：00
第2回 10月2日（水）13：00～14：30 ※全2回 各90分
3. 会場：京急グループ本社
神奈川県横浜市西区高島1-2-8
4. 定員：10名
5. 受講料：無料
6. 内容：【第1回】ネタの探し方、取材の流れ、インタビューのコツ、構成、文章の書き方、タイトルの付け方など
【第2回】課題提出、公開添削など
7. 運営：京急沿線子育て応援ネットワーク Weavee（事務局：京急電鉄、わたしたち）
8. 講師：松山 史恵（まつやま ふみえ）
9. 申込方法：【ピーティックス】Weavee 地域ライター養成講座にて受付
URL：<https://weaveechiikiwriter.peatix.com/view>
8月21日（水）15：00から9月6日（金）18：00まで

【講師プロフィール】

松山 史恵（まつやま ふみえ）

纂灯舎（さんとうしゃ）代表。奈良女子大学卒業後、株式会社Z会に入社。国語・小論文の教材編集に5年、人事部で新卒採用・新入社員教育に3年間携わったのち、フリーランスのライターに。2013年よりライターとしてのキャリアをスタート。書籍・雑誌・Webなどで、教育・健康・女性の働き方などのテーマで執筆しています。

記事執筆実績

- ・日経BP 未来コトハジメ
- ・日経BP ひとまち結び
- ・KADOKAWA ダ・ヴィンチニュース
- ・greenz.jp

講師実績

- ・静岡県富士宮市主催「ハハラッチ」ライティング講座
- ・greenz 作文の教室 他多数



参考

1. Weavee について

京急沿線の子育てサークルやコミュニティ、子育てを応援する企業を連携するネットワークの構築や、各々の好きや得意を活かしたママクリエイターのスキルを地域で循環させる環境整備を目指した活動です。

- (1) 名称 京急沿線子育て応援ネットワーク Weavee
- (2) 開設日 2023年5月10日(水)
- (3) ロゴマーク



京急沿線のママクリエイターたちがつながり、循環、結びつき、新たな創造と成果を生み出すコミュニティを象徴しています。
柔らかい暖色のグラデーションで女性らしさと柔らかさを表現しました。

- (4) 活動場所 京急沿線エリア ※京急電鉄が展開する各地域交流拠点なども活用予定
- (5) 主な活動

イ. 地域情報発信を通じた地域ビジネスの創出

ママクリエイターによる地域紹介記事、写真、動画、WEBデザインなどの制作物を、京急電鉄が運営するSNSやMaaS/地域情報サイトなどで発信することで、コンテンツ制作の地産地消といった地域ビジネスの創出を目指します。

ロ. 「京急沿線ママクリエイターサミット」の開催

お互いを応援しあえる場、情報交換やビジネスマッチングの場として「京急沿線ママクリエイターサミット」の開催を目指します。

- (6) 所属団体 28団体(2024年7月30日現在)

京急電鉄、株式会社わたしたち、株式会社ネスタ、特定非営利活動法人あいだ、川崎区盛り上げ隊！、コトキュンかわさき、京急つながり mama、金沢区ママ、横須賀盛り上げ隊、株式会社LINK、株式会社もう1冊の母子手帳、株式会社W-Insight、AKANE STUDIO、おやこのあそびばこちょ、磯子区子育てコミュニティコスモス、株式会社TRIPLE-ef、株式会社Solar Crew、株式会社日本旅行、合同会社BYBS コーチング、鶴見銀座商店街、生活協同組合パルシステム神奈川、株式会社八鳥、横浜市鶴見区特化型ポータルサイト「これつる」、地球もわたしも元気になる合同会社、特定非営利活動法人つるみまっふ、株式会社横浜銀行、一般社団法人AEI、カフェプラス

2. まちづくりの情報を発信するWEBサイト「newcal PJ」(ニューカルページェイ)について

- (1) サイト名称 「newcal PJ」(ニューカルページェイ)
- (2) 開設日時 2024年3月14日(木) 15:00
- (3) 名前由来



京急沿線エリアマネジメント構想「newcal (ニューカル) プロジェクト」における地域と共創するエリアマネジメント活動など、まちづくりの情報を発信するWEBサイトの名称として「newcal (ニューカル) プロジェクト」を略し「newcal PJ」(ニューカルページェイ)としました。

「newcal」= 「New」+ 「Local」

新しいローカル(Local)のあり方を地域の方々と一緒になって生み出し、その地域ならではの新しい魅力を発見(Newな発見)し、より多くの人に届けていく構想です。

「Local」のあり方が今後も注目される中、京急グループがその「新しいLocal」のあり方を、エリアマネジメントによって見出していく意思も込めています。

また、「ニューカル」という響きは、「new culture = カルチャー」を感じさせ、その地域ならではの新しい文化を地域の方とともに生み出していく想いも込めています。

(4) 主なコンテンツ

イ. 各エリアでの拠点整備やイベントなどエリアマネジメント活動のレポート

ロ. エリアマネジメント活動がもたらすまちづくりへの効果などの紹介

ハ. エリアマネジメント組織「newcal ファミリー」や「Weavee」メンバーへのインタビュー

運用（記事の取材，編集等）は，京急沿線子育て応援ネットワーク Weavee に参加するママクリエイター・ライター等が担当するなど，地域事業の創出にも取り組んでいます。

(5) URL : <https://keikyu-areamanagement.jp>

以 上